化学物質のこと

もっとくわしく。
平成20年版環境・循環型社会白書：P241 ～ 253 を見てね。

私はおしゃれをかかさないわ！時どきママの口紅を勝手に使って怒られちゃうけど。
お風呂や、歯みがき、掃除に食事…毎日いろんな場面で化学物質を使っているわよ。

身の回りを見わたすと、化学物質でいっぱいです。

化学物質には、自然にあるものと、人間が作り出したものがあります。
化学物質は、いろいろな目的にあわせて使われています。

もともと自然にある化学物質（例）

火山など
二酸化硫黄、硫化水素など

植物
セルロース、イソプレンなど

鉱石など
鉄、アルミニウム、金、銀、銅、水銀、ヒ素、石油など

生きものの毒
プフォテニン、ヒスタミン、テトロドトキシンなど

体内でつくられるもの
胃酸（塩酸、トリプシン）など

人間が作り出した化学物質（例）

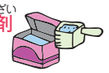
ガソリン・灯油
燃えやすい

のり・接着剤
くっつく

プラスチック
軽くてじょうぶ

甘味料
味がする

香料
においがする



洗剤
汚れを落とす

保存料
くさりにくくする

口紅・ファンデーション
色がついている

薬
痛みを和らげる

殺虫剤
特定の害虫にはたらく

農薬

化学物質は「便利」であるし「危険」でもあります。

化学物質には、自然の中では分解されにくいものがあります。
間違った使い方、捨て方をすると、環境や体に悪い影響を与えます。

吸いこむ・飲みこむ・さわる

自動車の排出ガス

健康に影響を与える可能性が高い化学物質がふくまれています。

殺虫剤や塗料

空気の入れ換えをしないと、気分が悪くなることがあります。

洗剤など

そのまま川に流すと生きものに悪い影響を与えてしまうことがあります。

体内に取り込んだら大変な影響があるかもしれないなんてビックリね。

Q12 お風呂の時間、シャンプーはどうやって使ったかな？
①詰め替えパックから容器に入れたシャンプーを適量使った（5点） ②使いすぎに注意した（3点） ③好きなだけたくさん使った（0点）

正しい使い方が大切です。

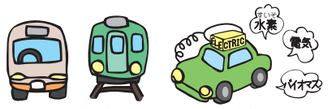
化学物質の便利さと、環境や体への負担をよく理解して、正しい利用をしましょう。

乗りものでは

化学物質の排出ゼロ！

自転車　徒歩

一般的な自家用車よりも化学物質の排出が少ない！



バス　電車　低公害車

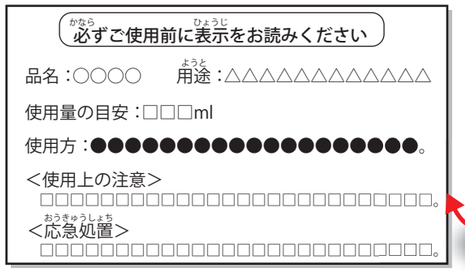
自家用車の代わりに電車やバスなどの公共の乗りものや、自転車を利用しよう。
環境にやさしい低公害車に乗り換えたり、相乗りや、エコドライブをすることも効果的です。

洗剤では

洗濯ものの量と汚れの程度に合わせて洗剤を使おう。
洗濯に使った水を直接川などに流さないように、下水道や合併浄化槽を整備することも効果があります。

殺虫剤では

害虫が発生する場所をつくらないように、こまめに掃除をしよう。
殺虫剤は使いすぎに注意して、使用後は室内の空気を入れ換えよう。



洗剤や殺虫剤、化粧品、薬などを使うときは、パッケージの裏などにある注意事項をしっかり読むようにするわ。

コラム

地球温暖化防止にも役立つ「バイオプラスチック」

軽くて丈夫で扱いやすいプラスチックは、生活をとても便利にしてくれます。しかし、そのほとんどが石油を原料としているため将来的に原料を確保できるか、また焼却処分するときに二酸化炭素が排出されるなど、いろいろな問題があります。

そこで開発されたのが「バイオプラスチック」。原料は植物などから作られているため、再生可能ですし、焼却処分のときに排出される二酸化炭素も原料となる植物が成長する過程で吸収していたので、大気中の二酸化炭素は増えないと考えられています。

バイオプラスチックは、地球にやさしいということから、食品包装、繊維製品などの生活用品、パソコンや自動車関係の部品などに使われていて、さらに広い分野での利用が期待されています。

バイオプラスチックを利用した製品
写真：日本バイオプラスチック協会